

## 第73回 東京都剣道大会要項

1. 主催 一般財団法人 東京都剣道連盟
2. 後援 公益財団法人 全日本剣道連盟・東京都（申請中）・読売新聞社
3. 期日 令和7年2月2日（日）午前9時開門 午前10時開始
4. 場所 東京武道館（足立区綾瀬3-20-1）  
◇東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車 徒歩5分
5. 種目 団体対抗試合
6. 試合方法 参加団体を予め抽選により組合せ、トーナメント法をもって  
試合を行い、優勝・2位・3位（2チーム）を決定する。
7. チーム編成 (1) 1チームは監督1名、正選手7名、補欠選手1名、計9名とする。  
(2) 申込後メンバーの順位変更は認めない。  
(3) 申込後に選手および補欠選手に事故が生じて出場不可能となった場合は  
1月31日（金）午後3時までに届け出たもの限り変更を認める。  
(4) 試合当日選手1名に負傷等の事故が生じた場合は補欠選手をもってこれに充当  
する。その際、補欠選手は事故者の位置に充当し、その他の選手の順位を変更  
することはできない。  
なお、更に事故者を生じた場合は、そのチームは欠員のまま試合を行い、欠員  
の相手方を不戦勝とする。
8. 参加資格 (1) 参加選手は東京都剣道連盟の登録会員であること。  
(2) 参加選手は東京都剣道連盟の分担金を納入した団体から選出された所属会員で  
あること。  
(3) 参加選手は前項の団体以外のいかなる関係団体からも出場することはできない。  
(4) 参加選手は年齢、職業および称号段位の制限を設けない。  
(5) 高等学校以下の生徒は参加することはできない。  
(6) 試合開始後不正出場者を発見した場合は、そのチームの出場を禁止する。
9. 試合および審判規則 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。  
(2) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。勝敗の決まらない場合は引き分けと  
する。  
(3) 勝者数が同じ場合は総本数による。総本数も同じ場合は代表者戦を行う。代表  
者戦は先鋒から大将の中より各チームで任意に選出して行い1本勝負とし、  
試合時間を5分とする。勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長戦は3分区  
切りで勝敗が決するまで継続する。
10. 竹刀計量 (1) 竹刀の計量は必ず受けること（原則として出場団体ごとに行う）。  
(2) 竹刀の重さ、長さ、太さは次のとおりとする。

長 さ		重 さ	太 さ	
120センチメートル以下	男性	510グラム以上	先端部最小直径	26ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	21ミリメートル以上
	女性	440グラム以上	先端部最小直径	25ミリメートル以上
			ちくとう最小直径	20ミリメートル以上

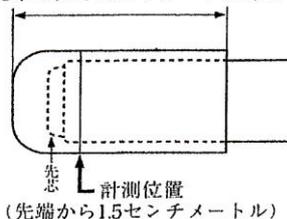
ただし、二刀の場合は、

大刀	114センチメートル以下	男性	440グラム以上	先端部最小直径	25ミリメートル以上
				ちくとう最小直径	20ミリメートル以上
		女性	400グラム以上	先端部最小直径	24ミリメートル以上
				ちくとう最小直径	19ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	男性	280～300グラム	先端部最小直径	24ミリメートル以上
				ちくとう最小直径	19ミリメートル以上
		女性	250～280グラム	先端部最小直径	24ミリメートル以上
				ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

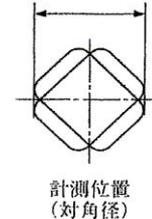
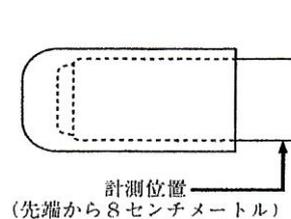
## 付 剣道試合・審判運営要領

### <竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上



### <ちくとうの最小直径値の計測方法>



- 1.1. 組合せ抽選会 東京都剣道連盟にて行う。
- 1.2. 表 彰 優勝・2位・3位（2チーム）・敢闘賞（4チーム）を表彰する。
- 1.3. 個人情報保護法への対応 申込書に記載される個人情報（所属団体名、称号・段位、漢字氏名、年齢、住所、職業等）は東京都剣道連盟（以下「東剣連」という）が実施する本大会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、東京剣連だより等）に公表することがある。更に次に列挙するとおり、剣道の普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
  - (1) 東剣連および東剣連が認める報道機関等が撮影した写真が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。
  - (2) 東剣連および東剣連が認める報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。
  - (3) 東剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が頒布されることがある（以上を申込者に周知して下さい）。
- 1.4. その他
  - (1) 監督は審判員を兼ねることはできない。
  - (2) 本大会に参加する選手は、必ず所属団体名と姓を記入の名札をつける。
  - (3) 試合時にはシールド（マウスガード）または面マスクを着用してください。
  - (4) 主催者は、大会中の事故に対し（大会会場への往復途上を含む）、傷害保険に

加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。

(5) 靴入れのビニール袋をご持参下さい。

足	立
山	
川	

※本連盟では個人からの直接の申込みは受付けておりません。

申込方法、申込期日、参加料等については、所属団体へお問い合わせ下さい。